

5月が見頃に！ 100年の歴史を持つ、箱根のツツジ庭園 ～「つつじ・しゃくなげフェア2017」開催～



芦ノ湖へ向って流れるように咲き誇るツツジ

100年の歴史を持つツツジ庭園

今年もまた5月の連休になると、箱根・芦ノ湖畔の“小田急 山のホテル”に、心躍るツツジの季節が到来します。遠景に富士山、眼前に芦ノ湖を望む広大な敷地には、約30種3,000株のツツジが咲き誇り、訪れる人々を華やかにお出迎えます。

もともとこの土地は、三菱四代目社長の岩崎小彌太男爵の別邸があったところ（1911年竣工）。庭園のツツジの多くは別邸時代に植えられ、中には樹齢100年以上経つ株や、人の背丈を越すものもあります。つぼみはピンク、赤、紫、白の順にほころび始め、色とりどりの丸い樹形が織り成す景色は、一幅の絵のような美しさです。庭園の傾斜を計算しつつ見事さで、富士山に向かってツツジが駆け上がるように配されています。長い時を経て受け継がれてきた庭園は、今も専任のスタッフたちの手によって丹精され守られています。



1935年に描かれた川瀬巴水の版画

◆花DATE◆

ツツジの見頃

5月上旬～中旬

シャクナゲの見頃

5月中旬～下旬

バラの見頃

6月中旬～7月上旬

庭園一般開放期間

ツツジ開花中

※開花状況はホテルのHPで確認できます

庭園見学料

800円

見学時間

9:00～17:00

つつじ・しゃくなげフェア2017 開催

「つつじ・しゃくなげフェア2017」開催中は、ツツジやシャクナゲを愉しむためのさまざまなイベントが催されます。俳句募集をはじめ、苗木販売やフォトコンテストも例年どおり開催。

岩崎男爵は高浜虚子に俳句を学び、自らも「巨陶」の俳号で句集を出す程で、その男爵にちなみ、例年、「つつじ・しゃくなげフェア 俳句募集」を開催しています。選者は中原道夫氏（銀化俳句会・主宰）で、兼題は「つつじ」。昨年最優秀賞には、「身を焦がす恋はいかがとつつじ咲く」が輝きました。

イベントにはツツジに魅了された多くのリピーターが訪れます。

フェアのにぎわい(上)
俳句の選者・中原道夫氏(下)

◆◆◆つつじ・しゃくなげフェア2017 5月1日(月)～5月下旬◆◆◆

(ツツジの開花状況により、開催期間が変更となる場合があります。)

俳句募集

添付資料参照

苗木販売

場所 庭園内フェア特設売店

販売内容 ツツジ、シャクナゲなどの苗木

フォトコンテスト

テーマ 山のホテルのツツジやシャクナゲを題材にしたものであれば自由。

×切り 2017年6月末日(必着)

審査方法 7月に応募作品のすべてをホテル内に展示し、お客様の投票により優秀作品を選出。

その他詳細は、添付資料参照

シャクナゲとバラ

ツツジと前後して、庭園には艶やかなシャクナゲが咲き始めます。このシャクナゲも英国から岩崎小彌太男爵が取り寄せたもので、貴重な品種のシャクナゲ「ゴーマー・ウォータラー」を見ることもできます。さらに6月中旬になると、バラが見頃を迎え、庭を彩るバラは約30種300株。ホテル庭園の一角にあるローズガーデンは、この時期になると甘い香りで包まれます。



ゴーマー・ウォータラー(左)とローズガーデン(右)

◆◆◆ 花の主な種類 ◆◆◆

ツツジ — 約30種 3,000株 (見頃:5月上旬～中旬) 麒麟(きりん)、若鷺(わかさぎ)、紅霧島、八重げら、花車、小紫、峰の松風、京鹿の子、ヤマツツジ、ゴヨウツツジなど

シャクナゲ — 約20種 300株 (見頃:5月中旬～下旬) ゴーマー・ウォータラー、マイクル・ウォータラー、フォーチュネイ、ウィリアム・オースティン、キョウマルシャクナゲ、ホソバシャクナゲ、ツクシシャクナゲなど

バラ — 約30種 300株 (見頃:6月中旬～7月上旬) ホワイトクリスマス、ダブルデライト、アイスバーグ、ゴールドバニー、チャールストン、ジュリア、マチルダ、クイーンエリザベス、ブルグント81など

庭園プロジェクトで「品種調査」を実施

山のホテル庭園プロジェクト「男爵の100年ツツジ 100年先への挑戦」では、2016年に「ツツジ・シャクナゲの品種調査」を実施しました。品種調査は、2016年5月のツツジ開花時に、ツツジ・シャクナゲの研究者倉重祐二氏により行われました。目的は、ツツジおよびシャクナゲの品種名の同定(植物分類上の所属を決定すること)と、貴重品種の選別、今後の健全な育成を目指した管理方法の指導の3点。調査の結果、ツツジ・シャクナゲともに相当な樹齢の大株が多く、日本では他に栽培例の少ない希少品種等が多数栽培されていることが分かりました。

ツツジ園で見つかった希少品種の「峰の松風」は江戸時代前期の園芸書に記載が見られ、「京鹿の子」は大正期に発表されたものです。いずれも、現在も稀に栽培はされていますが、すでに生産はされていない品種であり、大変貴重なツツジであることが判明しました。

2017年は、引き続き詳細な調査を実施するとともに、長期的な視野に立った栽培管理として、3月に庭園の一部の土壌改良を行い、今後も続けていく予定です。



峰の松風



京鹿の子



倉重祐二プロフィール

神奈川県横浜市生まれ。千葉大学大学院園芸学研究科修了。赤城自然園(群馬県)を経て、現在は新潟県立植物園副園長。ツツジ属の栽培保全や系統進化、花卉園芸文化史を専門とする。「趣味の園芸」(NHK)に講師として出演。著書に『よくわかる栽培12か月 シャクナゲ』(NHK出版)、『増補原色日本産ツツジ・シャクナゲ大図譜』(改訂増補、誠文堂新光社)、『日本の野生植物』(平凡社)など。

ツツジスイーツ “Brise Douce (ブリーズ・デュース)～心地良いそよ風～”

庭園のツツジの開花に合わせて、ホテル直営のデザートレストラン「サロン・ド・テ ロザージュ」では、期間限定のスイーツ“ブリーズ・デュース～心地良いそよ風～”が登場します。ツツジ庭園を散歩中に、春のそよ風が吹いて帽子がフワッと浮くような情景をイメージした一皿。フランボワーズのゼリーでコーティングされたつつじティーのムースは、庭園に咲くツツジを表現しています。帽子をイメージしたアイスクリームにも、つつじティーを使用。フワとした春のそよ風につつじティーの香りを感じるスイーツは、芦ノ湖を眺めながらゆったり食べたい一品です。



ブリーズ・デュース
～心地良いそよ風～

<販売期間> 4月10日(月)～5月31日(水)

<価格> 単品 1,604円

セット 2,317円 *紅茶のポットサービス

*上記は、消費税・サービス料を含んだ金額です。



プレミアムショップ&
サロン・ド・テロザージュ

『小田急 山のホテル』概要

客 室 全89室 収容人数 189名

◆スタンダードツイン	(30㎡)	76室
◆コーナーデラックスツイン	(45㎡)	1室
◆コーナートリプルルーム	(45㎡)	3室
◆富士山ビューデラックスツイン	(50㎡)	1室
◆富士山ビュー和洋室	(81㎡)	1室
◆プレミアムフォース(源泉掛け流しビューバス付き)	(67㎡)	1室
◆プレミアムツイン(源泉掛け流しビューバス付き)	(59㎡)	4室
◆温泉付き和洋室	(63㎡)	2室

★チェックインタイムは15:00、チェックアウトタイムは12:00。

交通

- 電車・バス ◆新宿から箱根湯本まで小田急ロマンスカーで約85分。
箱根湯本から「元箱根港」まで路線バスで約40分。
元箱根港より徒歩15分。
- ◆新宿から山のホテルまで小田急箱根高速バスで約150分。
- 車 ◆小田原厚木道路から箱根新道経由、元箱根へ。
芦ノ湖大観I.C.より約10分。

所在地

〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80

☎0460-83-6321

ホームページアドレス

<http://www.hakone-hoteldeyama.jp/>

ツツジの開花情報や宿泊プランなど、ホテルの最新情報がご覧いただけます。

★ホテル諸施設の写真を揃えております。

ご入用の際、または取材に関しましては、(株)小田急エージェンシーまでご連絡ください。

○このリリースに関するお問い合わせ

株式会社 小田急エージェンシー ☎03-3344-5988 press@odakyu-ag.co.jp

○貴誌(紙)・貴番組にてご紹介いただく際の読者からのお問い合わせ先

小田急 山のホテル ☎0460-83-6321